



発行所
魚津市田方町80番地
魚津市役所
編輯発行人 清河七良
(毎月1日・15日発行)

魚津市荒町
小浜印刷所

三月定例市議会開かる

日程は十一日から十五日間

昭和二十九年予算案等が議審

昭和二十九年年度の予算やその他の議案を審議する三月定例市議会は去る三月十一日から市役所議場で開かれたが、昭和二十九年年度予算案の大要は

歳出予算

市税 九千九百六十八万八千九百九十九円
市債 三十九万九千九百九十九円
市債は四億三千六百二十万円で昨年より一億七千九百九十九円の増で才入の約半分を占める

國庫支出金は昨年度の二億三千七百三十万円の減となつてゐる外、分担金及負担金、寄附金等も昨年より減となつてゐる。

歳出予算のうち主なものゝをひらうと、

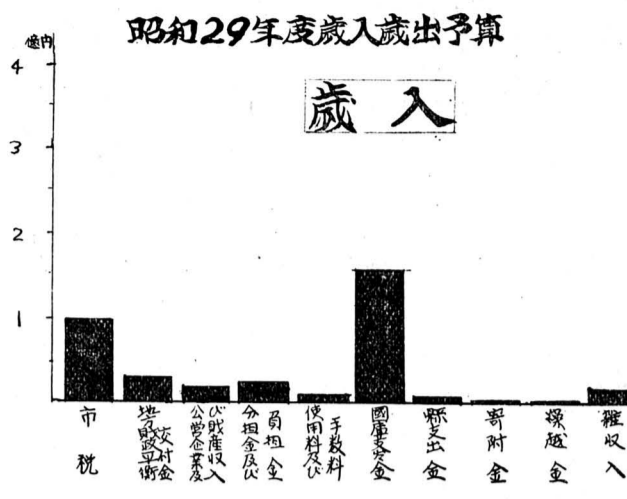
土木施設関係

二億二千四百六十四万九千九百九十九円

イ、道路橋梁 費 七二八万九千九百九十九円

ロ、河川 費 六九万九千九百九十九円

ハ、港湾 費 一、〇九九万九千九百九十九円



教育施設関係

一億二千七百四十四万九千九百九十九円

イ、小学校費 九、一二二万九千九百九十九円

ロ、中学校費 一、九五八万九千九百九十九円

ハ、高等学校費 一、七〇万九千九百九十九円

ニ、社会教育施設費 五五万九千九百九十九円

ホ、公民館費 五九四万九千九百九十九円

ヘ、教育諸費 一七〇万九千九百九十九円

社会及び労働施設費 六千三百七十九万九千九百九十九円

イ、生活保護費 二、三一一万九千九百九十九円

ロ、児童福祉費 六七三万九千九百九十九円

ハ、住宅費 一、九五五万九千九百九十九円

ニ、母子施設費 一六一万九千九百九十九円

ホ、母子施設費 一六一万九千九百九十九円

ヘ、母子施設費 一六一万九千九百九十九円

保健衛生費 八千九百九十九円

イ、伝染病予防費 三八万九千九百九十九円

ロ、伝染病予防費 三八万九千九百九十九円

ハ、伝染病予防費 三八万九千九百九十九円

火災専用電話を設備

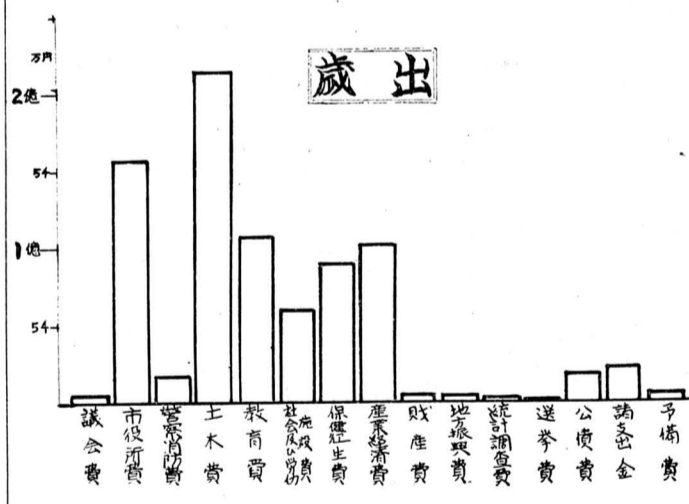
火災の時「火事」と「火事の場所」を告げて下さい

火災の時「火事」と「火事の場所」を告げて下さい

火災の時「火事」と「火事の場所」を告げて下さい

歳入		
項目	金額	比率
市税	99,688,001	12.24
地方財政平衡交付金	35,200,000	4.31
公営企業及び財産収入	18,507,730	2.27
分担金及び負担金	24,430,628	3.00
使用料及び手数料	7,731,924	0.94
国庫支出金	168,066,808	20.62
県支出金	5,760,336	0.70
寄附金	675,950	0.08
繰越金	2,000	0.00
雑収入	18,710,152	2.30
合計	436,200,000	53.53

歳出		
項目	金額	比率
議会費	4,834,170	0.59
市役所費	159,629,628	19.59
警察費	18,913,213	2.32
消防費	224,649,345	27.57
土木費	117,445,490	14.41
教育費	63,791,129	7.82
社会及び労働施設費	80,005,880	9.82
保健衛生費	101,606,452	12.47
産業費	2,243,780	0.28
財産費	2,128,800	0.26
財政費	375,500	0.05
地方統制費	127,930	0.01
地籍費	17,272,568	2.12
選挙費	21,095,944	2.59
雑費	853,700	0.10
合計	814,973,529	



富山博魚津会場要員募集について

富山博魚津会場事務局では左記により会場要員を募集することになりました。

募集要項
事務員(女) 八名
看守人(女) 一五名
使丁(男) 一名

雇用期間
昭和二十九年四月九日より
昭和二十九年六月十日まで

応募資格
市内居住の者で通勤可能なもの。

給与条件
女子 一日給二〇〇円
男子 一日給二五〇円

勤務場所
富山博魚津会場事務局

勤務時間
勤務時間 毎日午前八時
より午後六時まで

夜間開館の場合 午後
六時より午後九時まで

給与条件
女子 一日給二〇〇円
男子 一日給二五〇円

近づく博覧会

おそろいでお出下さい

富山博魚津会場では土産品、軽食、小間貸付を希望者は左記に依り申込下さい。

富山博魚津会場事務局で規格を定めて

場内 内部装飾は自己負担

一、期日
昭和二十九年三月二十六日
より五日間

三月二十八日全国養豚大会

全日本豚共進会に魚津より出品

全日本豚共進会は、左記により開催せられ、県内六頭出品する内魚津市より出品頭数は二頭で県下に於ける優良豚の産地としての面目を発揮している。

記
昭和二十九年三月二十六日
より五日間

三月二十八日全国養豚大会

全日本豚共進会に魚津より出品

全日本豚共進会は、左記により開催せられ、県内六頭出品する内魚津市より出品頭数は二頭で県下に於ける優良豚の産地としての面目を発揮している。

記
昭和二十九年三月二十六日
より五日間

三月二十八日全国養豚大会

全日本豚共進会に魚津より出品

全日本豚共進会は、左記により開催せられ、県内六頭出品する内魚津市より出品頭数は二頭で県下に於ける優良豚の産地としての面目を発揮している。

記
昭和二十九年三月二十六日
より五日間

三月二十八日全国養豚大会

全日本豚共進会に魚津より出品

全日本豚共進会は、左記により開催せられ、県内六頭出品する内魚津市より出品頭数は二頭で県下に於ける優良豚の産地としての面目を発揮している。

記
昭和二十九年三月二十六日
より五日間

三月二十八日全国養豚大会

全日本豚共進会に魚津より出品

全日本豚共進会は、左記により開催せられ、県内六頭出品する内魚津市より出品頭数は二頭で県下に於ける優良豚の産地としての面目を発揮している。

記
昭和二十九年三月二十六日
より五日間

三月二十八日全国養豚大会

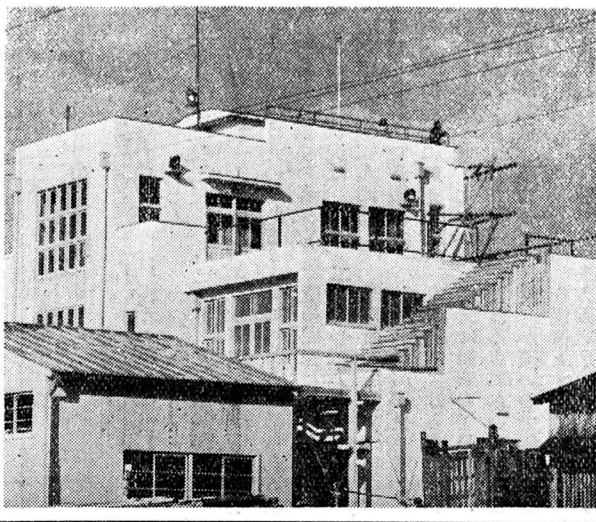
全日本豚共進会に魚津より出品

全日本豚共進会は、左記により開催せられ、県内六頭出品する内魚津市より出品頭数は二頭で県下に於ける優良豚の産地としての面目を発揮している。

記
昭和二十九年三月二十六日
より五日間

三月二十八日全国養豚大会

全日本豚共進会に魚津より出品



農業委員会名及投票区名		
選挙区	候補者	得票数
第一区	上野方 農業委員会	三三
第二区	下野方 農業委員会	三三
第三区	片貝 農業委員会	三三
第四区	松倉 農業委員会	三三
第五区	加積 農業委員会	三三
第六区	道下 農業委員会	三三
第七区	天田 農業委員会	三三
第八区	西布 農業委員会	三三
合計		三三

